

幸田町

所属議員

田境 毅

産業目線







【活動項目】 中小企業支援	【活動テーマ】 働きやすい環境の充実支援	
<p>到達目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・企業活動を停滞させない物流環境道路インフラの維持 ・シニア・シルバー世代サポートセンター登録促進支援継続と起業人材 1 名の輩出 	
<p>前回まで 活動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤や生産物流に係わる県道と住環境に影響する町内道路インフラの改善などを、現地調査を基に提言 ・現役世代へのワクチン接種を安全かつ円滑に推進する体制づくり支援および中小・零細企業に対する安心して働ける環境づくり支援など 	
<p>今回 具体的活動</p> <p>今回の進捗 【 ○ 】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新型コロナウイルス大規模接種会場の幸田町民受け入れ状況確認（広報委員会にて調査） <ul style="list-style-type: none"> ・担当する県職員より 1 日 500 人接種は問題なく処置されていることを確認。 安心できる接種会場として地域で積極的に発信。（地域の会議や行事の場）など ○管内視察による現状把握と課題抽出（福祉産業建設委員会にて働きかけ） <ul style="list-style-type: none"> 土木関連事業では、道路新設・改良事業が増加。観点は安全最優先で利便性向上。 生産物流や通勤車両の交通量変化や歩者分離、歩道未設置、生活道路侵入抑止の提案 など ・<u>工事中の生活道路侵入抑止は柵を設置、地元地域と対応をする（土木課長）</u> ○地域集会施設の感染拡大防止対策の水準合わせ <ul style="list-style-type: none"> 課題と進め方の提案 など ・導入後に町職員による施設確認を実施する（総務部長） ○多くの組合員に影響している、地域防災の課題解決に向けた進め方共有と提案（議会主体活動） <ul style="list-style-type: none"> 企業の社会貢献にもなっている消防団活動の維持に向けた支援 など ・<u>準中型免許取得補助</u>など、消防団員の特典となる施策を継続して検討する（消防長） ○社会インフラ整備に影響する幸田町スーパーシティ構想の考え方や県との連携、計画の周知 など <ul style="list-style-type: none"> （一般質問、町主管部署への働きかけ） ・国へ認定されなくても、<u>県と連携することは想定している</u>（企画部長） ○カーボンニュートラルの考えと取り組むための課題共有 など（一般質問、町主管部署への働きかけ） <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ゼロカーボンシティ</u>表明をホームページなどで今年度表明する（町長） <p>など</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>[議会等での働きかけ]</p>  <p>1番 田境 毅 議員</p> <p>[現地調査]</p>  <p>大規模接種会場確認</p>  <p>永野 1 号線建設現場</p>  <p>幸田駅前再開現場</p> <p>＜一般質問答弁＞</p>  <p>企画部長</p>  <p>環境経済部長</p>  <p>町長</p> <p>連携の考え 課題と計画 町長考え</p> <p>＜議案質疑答弁＞</p>  <p>総務部長</p>  <p>健康福祉部長</p>  <p>教育部長</p>  <p>消防長</p> <p>コロナ防疫 ワクチン接種 災再発防止 防災</p>
<p>今後の活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種や今後の治療薬承認による事業環境変化へ注視し、継続して後手に回らない対応を行う。 ・必要に応じ、県や関係団体への対策要望などの情報共有支援を継続する ※新たなテーマを方針に基づき 3 本柱から選定し推進する。 	

幸田町

所属議員

田境 毅

組合員目線

【活動項目】 子育て・教育	【活動テーマ】 安心して働ける施策の充実支援	
<p>到達目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園、児童クラブなど待機児童ゼロの継続 ・児童クラブ（長期休み） 昼食弁当の有料提供本運用（子育て世帯の安心につながる施策の充実） 	
<p>前回まで活動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家族である高齢者ワクチン接種を安全かつ円滑に推進する体制づくり ・子育て世帯の安心につながる施策の充実・・・給付金が早期に対象者の手元へ届けるための体制支援など 	
<p>今回 具体的活動</p> <p>今回の進捗 【 ○ 】</p> <p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p>	<p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい者の自立や高齢者比率増加を見据え、社会保障・社会福祉の理解を深めた。（研修） <ul style="list-style-type: none"> ・社会保障・社会福祉の背景と実情、地域包括支援の重要性 など ○待機児童ゼロ継続のため、開所した民間保育所などの実態と課題を確認。（常任委員会） <ul style="list-style-type: none"> でんでんむしハウス、さくらんぼ幸田、ゆめの木保育園 など ・保育園や幼稚園、児童クラブなど引き続き待機児童はゼロ（子ども課長） ○議案に関する現地確認および町民の生の声より課題抽出 <ul style="list-style-type: none"> 北部地域包括支援センター整備工事、児童クラブ夏休み弁当提供の全町拡充の結果 など ・施設周辺は調査して安全面に配慮する（健康福祉部） ○議会活動が組合員へより広く周知できるよう、地協役員へ取り組みを報告。（三河中地協） 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <div style="text-align: center;"> <p>[スキルアップ]</p>  <p>社会保障・社会福祉研修会</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>[現地調査]</p>  <p>開所した民間保育所</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>[議会等での働きかけ]</p> <p><議案質疑答弁></p>  <p>健康福祉部長 安全対策</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>1番 田境 毅 議員 課題共有と提案</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>整備工事予定の施設</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>[活動報告]</p>  <p>議会報告会</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">取組共有</p>
<p>今後の活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に人口増加が顕著な幸田・豊坂・深溝の3学区を注視し、保育園や幼稚園、児童クラブの待機児童ゼロを継続する。 ・ワクチン接種での環境変化に注視し、子育て・共働き世帯の安心できる環境づくりを支援する。 <p>※新たなテーマを方針に基づき3本柱から選定し推進する。</p>	

令和3年幸田町議会第3回定例会 報告

議会報告 9月定例会

会期 = 令和3年9月1日～30日

令和3年9月定例会は、会期 30日間で開催されました。報告 1件および人事案件 1件、単行議案 8件、補正予算関係 5件、決算認定 9会計が上程され、すべて原案通り可決されました。陳情 10件を審議し、採択された2件を議員提出議案として審議し可決されました。

一般質問および議案質疑、委員会において、住民目線で皆さんからの「声」を届け、実現に向けた提案および発言をしました。



～令和2年度の決算概要～

決算総額 歳入: 295億 3064万円(45億 648万円 増) 歳出: 284億 7462万円(43億 8291万円 増)

一般会計決算

法人町民税 減少(前年度5.79億円→ 3.57億円)

令和2年度の一般会計決算額は、歳入総額295億3064万円(45億648万円増)、歳出総額284億7462万円で、差し引き10億5603万円。これから繰越額1億1952万円を差し引いた額は、9億3651万円となりました。主な歳入は、町税で86億4607万円。前年度と比較し1713万円(0.2%)減少しました。(千円単位四捨五入)



「ふるさと寄附金制度」の狙いは ①自治体の歳入増 ②地域の知名度向上 ③特産物(返礼品)の消費拡大 ④地域活性化などであり、効果が出ています

歳入



ふるさと寄附金 27億1084万円

個人町民税や固定資産税など増加、法人町民税は減となった。
平成28年5月から 6年目となった「ふるさと寄附金」は27億1084万円と昨年38億5464万円から大幅に減少。

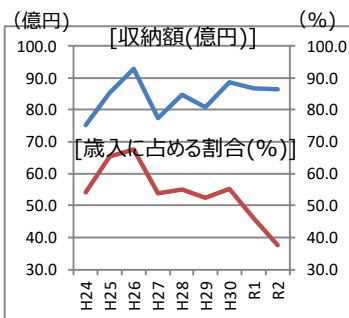
歳出



総額220億3407万円(前年度比 40億4429万円(22.5%)増)

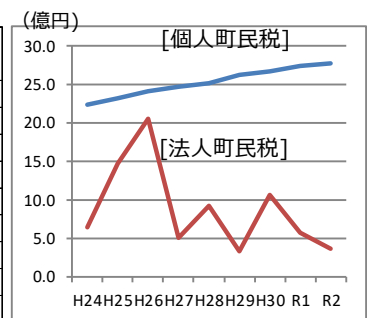
増加費目の主なものは、特別定額給付金事業、国勢調査事業など総務費 40億220万円、子育て世代への臨時特別給付金(町独自含む)など民生費民生費で5億8924万円。減少費目は、藤田医科大学岡崎医療センター建設負担金の皆減など衛生費 5億8519万円、諸支出金 4億6475万円、公債費 1億5971万円などである。

年度	収納額(億円)	歳入に占める割合(%)
H24	75.2	54.1
H25	85.4	65.4
H26	93.0	67.7
H27	77.5	53.9
H28	84.7	55.1
H29	80.7	52.5
H30	88.7	55.3
R1	86.6	45.9
R2	86.5	37.6



収納額と歳入に占める割合の推移グラフ

年度	個人町民税(億円)	法人町民税(億円)
H24	22.4	6.4
H25	23.2	14.7
H26	24.2	20.5
H27	24.7	5.1
H28	25.2	9.3
H29	26.2	3.3
H30	26.7	10.6
R1	27.4	5.8
R2	27.7	3.6



個人町民税と法人町民税の推移グラフ

トピックス!

住民広場の整備工事が決定 【契約金額】 7150万円

【事業概要】

旧広場の土地賃貸契約満期により、町が新たに用地買収しフェンス付きグラウンドへ整備

【敷地面積】

・3831㎡

【工事日程】

- ・令和4年3月工事完了
- ・令和4年4月より供用開始

【予定地】



北部地域包括支援センターを増設整備 【工事費】 1072万円

【事業概要】

高齢者支援体制の強化、北部地区施設の増設整備

【整備予定の施設】



通学路の交通安全対策の促進 2000万円

【事業概要】

通学路危険個所のグリーンベルト、防護柵等の安全対策

【抽出された危険箇所整備】



修学旅行のキャンセル料を補助 1282万円

【事業概要】

新型コロナウイルス感染症関連でのキャンセル

【対象者】

- ・町内医療機関（20カ所）＝700人
- ・藤田医科大学岡崎医療センター＝1400人
(内250人分の負担)

生活道路等整備の促進 2000万円

【事業概要】

生活道路等の整備安全対策

【整備された生活道路】



地域施設の感染症対策を強化 1000万円

【事業概要】

2・3行政区毎の新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品購入支援

【基準額】

- ・801世帯以上の区＝50万円
- ・801世帯未満の区＝40万円

民間医療機関従事者を支援 485万円

【事業概要】

一人当たり5000円のクオカードなど配布

【対象者】

- ・町内医療機関（20カ所）＝700人
- ・藤田医科大学岡崎医療センター＝1400人
(内250人分の負担)